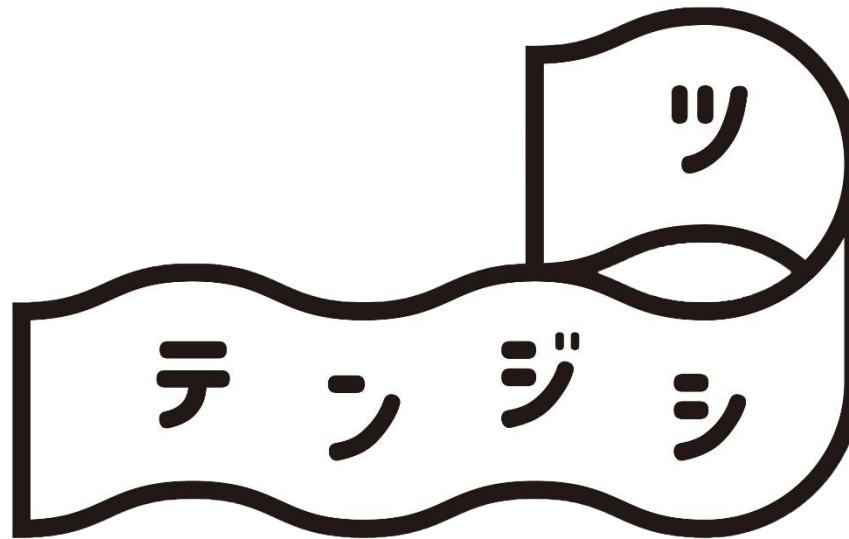


令和8年度展覧会

テンジシツプロジェクト

見えないところでも、いつも何かは起こっている



ご協賛のお願い



公益
財団
法人

調布市文化・コミュニティ振興財団

Foundation for the promotion of Chofu city's culture and community

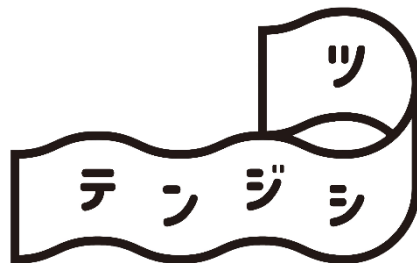
テンジシツプロジェクトとは

本プロジェクトでは、調布市文化会館たづくり1階の展示室（テンジシツ）を拠点に、文化芸術を通じて、これまで当たり前だと思っていた“事”を“転”じ、物事を異なる視点から考える場づくりを目指し、3年間のプロジェクトを展開しています。

単に作品やイベントを楽しむ場であるだけでなく、参加者同士がお互いを「知る」ことで考え方が変わり、新しい自分に気付ける鑑賞の機会や体験を提供します。市内のアートやコミュニティに関する情報を発信するとともに、調布の文化芸術のこれからを市民の皆さんと共に考える場として、トークイベントや展覧会など多様なプログラムを実施しています。



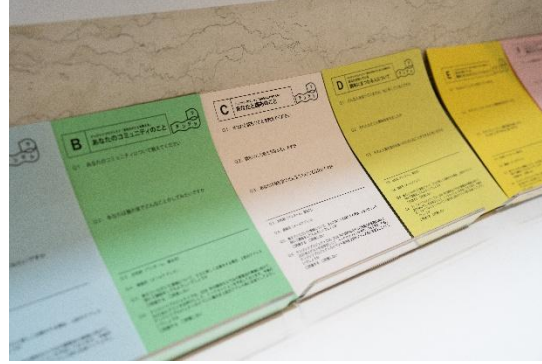
協賛企業の皆様にとっては、地域社会や文化芸術の発展に貢献しつつ、地域の文化・アートへの関心がある方を中心とした幅広い層へのブランド露出、地域貢献、SNSやメディアでの話題性の獲得が期待されます。



ロゴマーク

入口からL字に広がる展示室のかたちと、調布の地名の由来ともされる布をモチーフに、さまざまなものを受け容れるやわらかさを表現

テンジシツプロジェクトとは



「知る」取り組み

- ・市民に向けた調布にまつわる人、場所の情報募集
- ・市内の店舗への取材、レポート掲載



「知り合う」取り組み

- ・アーティストや様々な分野のゲストとのトークセッション
- ・市民と調布ならではのアートイベントを考えるワークショップ



テンジシツプロジェクト
見えないところでも、
いつも何かは起こっている

「知ってもらう」取り組み

- ・現代アートの見方や社会への影響を学ぶ講座
- ・アーティストの視点を紹介し、鑑賞者も参加できる展覧会(2026年10月開催予定)

展覧会について

プロジェクトの3年目を迎える2026年は、展覧会「テンジシツプロジェクト 見えないところでも、いつも何かは起こっている」を開催します。 本展には「ナカ」と、「ソト」という2つのテーマがあります。

テンジシツと調布の街なかで起きる「何か」に遭遇しながら、自分のまわりの人や場所、出来事、物事に想いを馳せる鑑賞と体験の場を創出します。

【ナカ】

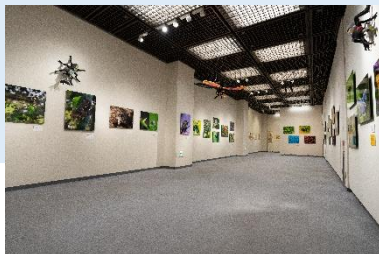
たづくり1階展示室で、テンジシツプロジェクトの活動や、アーティストの作品を、展示内容を会期中に変化させながらご紹介します。

開催期間

2026年10月15日(木)～2027年1月24日(日) (休館日あり) 10:00～18:00

会場

調布市文化会館たづくり1階テンジシツ



【ソト】

調布の駅前など街なかを舞台に、アーティストが仕掛ける様々な参加型作品やイベントが同時多発的に巻き起こります。

開催期間

2026年11月13日(金)～11月15日(日)
時間はプログラムにより異なります

会場

調布駅前広場、ビックカメラ京王調布店壁面、
てつみち(トリエ京王調布C館北側)、
調布市文化会館たづくり、ほか



総来場者数見込 30,000人

プロジェクトアドバイザー/キュレーター



小川 希 Nozomu Ogawa

Art Center Ongoing 代表/Art Center NEWディレクター

1976年東京都生まれ。2024年からテンジシツプロジェクト アドバイザーを務める。

2008年1月に東京・吉祥寺に芸術複合施設Art Center Ongoingを設立。

文化庁新進芸術家海外研修制度にてウィーンに滞在(2021年-2022年)。中央線高円寺駅から国分寺駅周辺を舞台に展開する地域密着型アートプロジェクトTERATOTERAディレクター(2009年-2020年)、レター／アート／プロジェクト「とどく」ディレクター(2020年-2022年)、社会的包摂文化芸術創造発信拠点形成プロジェクトUENOYES(ウエノイエス)ARTS TIME PROJECT ディレクター(2018年)など多くのプロジェクトを手掛ける。令和6年度(第75回)芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

2025年6月 に神奈川・横浜にArt Center NEWがオープン。

【メッセージ】

現実の世界は、決して手のひらほど小さくはなく、多様な人々が同時に存在し、互いに影響を与え合っています。テンジシツプロジェクトで紹介する作家たちは、閉じられた世界に静かに風穴を開け、新たな可能性や関係性を示してくれます。手で触れること、歴史を知ること、体を動かすこと、共に考えること——それらを通して、来場者は新たな発見や行動のきっかけを得られるでしょう。

まだ世界を諦めるのは早い。見えないところでも、いつも何かは起こっているのです。

協賛プラン一覧

	A	B	C	D	E	F
金額	500,000	400,000	300,000	200,000	150,000	20,000
駅前広場PR映像放映 (1分映像は3枠限定)	○1分	○1分	○30秒	○30秒	—	—
駅前広場PRブース設置 (1日あたり3枠限定)	○2日間	—	○1日のみ (選択可)	—	○2日間	—
WEBサイトバナー広告 会場への広報物設置	○	○	○	○	○	○

※枠数に限りのあるものは上限に達し次第締め切ります。

対象プラン:A・B・C・D

調布駅前広場でのPR映像放映

3日間にわたり、調布駅前のビックカメラ京王調布店入口壁面へ映像作品を投影する間に、1枠あたり最大1分の広告動画を放映します。

調布駅の乗降客数は、1日平均118,575人で、京王線内では、新宿、渋谷、吉祥寺に次ぐ第4位です。(2024年度実績値・京王電鉄株式会社HPより)。

駅前の大型スクリーンに御社広告を放映することで、展覧会来場者だけでなく駅利用者・周辺住民・買い物客に向けた高い視認性を獲得できます。

3日間で計15回以上の放映は、地域でのブランド認知拡大や話題性の獲得に大きく貢献します。

調布駅広場口とバスロータリーの目の前に位置しており、電車・バス利用者、通行人の目に入ります



上映予定場所



上映イメージ

放映期間:2026年11月13日(金)~15日(日)

放映時間:18:00~20:30

放映回数:30分間に1回以上

(1時間2回×2.5時間×3日間=計15回以上)

想定視聴者数:延べ12万人

ファイル形式:mp4、AVIほか

解像度:1920px×1080px(フルビジョン)

メインターゲット:駅利用者・商業施設来場者中心

※雨天時は放映場所を文化会館たづくり内に移動する場合があります。

※映像は事前に事務局にて内容を確認します。

※映像・広告は完全データ入稿をお願いします。

対象プラン:A・C・E

調布駅前広場でのPRブース設置

調布駅前広場で最大2日間のPRブースを出店できます。

来場者・通行者に対する体験型プロモーションを行う貴重な機会となり、商品の紹介やサンプリング、ブランド認知拡大に最適です。

五感に訴えるブランド露出が可能で、広告を見るだけよりも記憶に残りやすく、好感度も向上します。

駅前広場という視認性の高い立地で、電車・バス利用者、買い物客、観光客、通行人など、多様な年齢層・属性にリーチができます。

さらに、SNS投稿・口コミなどによる二次拡散も期待できます。



会場イメージ

期間:2026年11月14日(土)~15日(日)

設置時間:10:00~18:00×2日間

(プランCはいずれか1日)

スペース:テント1張り(240cm×360cm)

※椅子、テーブル付き

※小雨決行です。雨天時は文化会館たづくり内に移動をお願いする場合があります。

※事前に事務局にて出店内容を確認します。

※枠数が上限に達し次第締め切ります。

雨天時のPR



雨天時は、駅前広場イベントの中止に伴い、映像放映及びPRブースの設置場所を文化会館たづくりエントランスに移動する場合があります。

文化会館たづくりには1日平均約5000人程度の利用があり、全利用者が通過するエントランス空間でのPRが可能です。



上映予定場所

エントランスでのPR映像放映 (該当プラン：A・B・C・D)

放映時間：9:00～21:00

放映回数：30分間に1回以上

(1日当たり 1時間2回×12時間＝計24回以上)



ブース出展イメージ

エントランスでのPRブース設置 (該当プラン：A・C・E)

設置時間：10:00～18:00×2日間

(プランCはいずれか1日)

スペース：240cm×360cm程度

※椅子、テーブル付き

全プラン対象

WEBサイトバナー広告掲載、チラシ設置

当財団WEBサイトのテンジシツプロジェクト展個別ページの上部に、ロゴ画像などのバナー広告(リンク設定可)を掲載します。また、展示・イベント会場にお預かりした広報物を設置します。展覧会記録集(令和9年3月発行予定)にも協賛企業として貴社名を掲載します。

【WEBサイトバナー広告】

バナー掲載期間: 2026年10月15日(木)~2027年1月24日(日)

年間総プレビュー数(2024年度):142,375pv

ファイル形式:JPEG サイズ:16:9 ※横292px以上

URL:<https://www.chofu-culture-community.org/events/archives/39954>



チラシ設置イメージ

【チラシ】

設置期間: 2026年10月15日(木)

~2027年1月24日(日)

設置場所:文化会館たづくり 展示室

来場者数:約1万人



ウェブバナー掲載イメージ

申込み・問合せ

▼申込み方法

「テンジシツプロジェクト」協賛申込フォームよりお申込み、もしくは申込書をご提出ください。

▼申込期間

2026年8月3日(月)～2026年9月30日(水)

▼申込手順



▼問合せ先

公益財団法人 調布市文化・コミュニティ振興財団

文化・コミュニティ事業課 文化事業係

〒182-0026 調布市小島町2-33-1

Tel:042-441-6150 Fax:042-441-6160 Email:bunka@chofu-culture-community.org

▼協賛金振込先

主催者から承認の連絡後、下記振込先に協賛金のご入金をお願いします。詳細は承認のご連絡の際にお知らせします。

協賛金募集手続き等に関する要綱

1 要項の履行

「テンジシツプロジェクト」の協賛企業等は、以下に記載する各規定を順守しなくてはなりません。これらに違反した場合、もしくは第三者への迷惑行為、公序良俗に反する行為があると主催者が判断した場合、主催者は協賛申込の拒否、協賛に関する契約の解約、広告物の撤去・変更の指示を、それぞれ行うことができるものとします。その際、協賛企業等から支払われた費用の返還および協賛に関わる契約の解約、広告物の撤去・変更によって生じた協賛企業等および関係者の損害について主催者は一切補償しないととも、主催者に損害があった場合には、協賛企業等にその全額を賠償していただきます。

2 応募資格

個人、企業、商店、団体等。ただし、次に該当する場合は応募できません。

- (1) 民事再生法又は会社更生法による再生又は更生手続き中であるもの
- (2) 調布市及び公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団の入札参加資格において指名停止措置を受けているもの
- (3) 暴力団等、暴力団の構成員等、また暴力団等と密接な関係があるもの
- (4) 調布市税を滞納しているもの
- (5) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律で風俗営業と規定されている業種及び風俗営業類似の業種
- (6) 消費者金融業
- (7) 商品先物取引業
- (8) たばこ製造業種
- (9) ギャンブルにかかるもの（公営競技、公営くじは除く）
- (10) 法令等で認められていない業種・商法・商品にかかるもの
- (11) 法律に定めのない医療類似行為を行う施設
- (12) 国家資格等に基づかない者が行う療法等にかかるもの
- (13) 政治、宗教団体
- (14) その他協賛企業等として適当と認められないもの



3 広告内容

広告の内容は自由ですが、次に掲げる広告は掲出できません。

- (1) 「テンジシツプロジェクト」及び主催者の公共性、中立性又はその品位を損なうおそれのあるもの
- (2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条に掲げる風俗営業に該当するもの
- (3) 公序良俗に反するおそれのあるもの
- (4) 政治活動、宗教活動又は個人、団体等の意見広告にかかるもの
- (5) 児童及び青少年の健全育成に反するもの
- (6) 消費者保護の観点からふさわしくないもの
- (7) その他掲出を行う広告として適当と認められないもの



4 協賛の申込み

協賛企業等には、「テンジシツプロジェクト」協賛申込書に必要な事項を記入し、主催者に提出していただきます。

5 広告協賛の審査

「テンジシツプロジェクト」への協賛広告は、全ての広告内容について事前審査及び主催者の承認を受ける必要があります。協賛申込書の提出後、主催者が指定する日までに、主催者が指定する仕様により掲載しようとする広告の版下原稿等を提出する必要があります。主催者は協賛企業等及び協賛広告について上記2、3に定める各号を基準に協賛申込みの承認の可否を決定します。

なお、上記に定める版下原稿等の作成に要する経費は、広告協賛希望者が負うものとします。

6 協賛金の支払い

協賛企業等は、協賛契約書に記載された期限までに、協賛契約の対価としての金額（以下「協賛金」という。）の全額を主催者の指定する銀行口座へ振り込むものとします。ただし、主催者が特別の理由があると認めるときはこの限りではありません。

7 協賛の承認の取消し

主催者は、協賛企業等及び協賛広告が次の各号のいずれかに該当するときは、協賛の申込み及び協賛広告の掲載の承認を取り消すことができます。なお、協賛承認後に主催者が承認の取消しを行う場合、協賛金は全額還付いたします。

- (1) 協賛企業等が偽りその他不正な手段により協賛の承認を受けたとき
- (2) 広告協賛企業等が上記5の規定による版下原稿等の提出をしなかったとき
- (3) 広告協賛企業等が上記6の規定による協賛金の納付をしなかったとき
- (4) 広告物を作成するうえで支障があると認められるとき



8 協賛広告に関する責任

協賛広告の内容に関する一切の責任は、広告主である協賛企業等が負うものとします。

9 協賛金の還付

主催者は、協賛広告の掲載を決定した後、広告主である協賛企業等の責めに帰さない理由により協賛広告が掲載できなかった場合には、協賛金を全額還付します。

10 損害賠償の請求

主催者は、協賛広告の掲載にあたり協賛企業等がその責めに帰すべき理由により主催者に損害を生じさせた場合には、協賛企業等に対してその損害額の賠償を請求する場合があります。

11 イベントの中止

開催中に地震、台風等の天災や感染症等が発生した場合は、イベントを中断、中止する場合があります。屋外のイベント及び上映は雨天の場合上映場所が変更となる場合があります。イベントの一部が中止になった場合でも、協賛金の返還はいたしません。

なお、主催者の責めに帰すべき理由によりイベントが開催されない場合には、主催者は速やかに解決にあたることとします。

個人情報の取り扱い

主催者は、「テンジシツプロジェクト」への協賛者の個人情報について、個人情報保護法及びその他の関連する法令を順守し、以下のとおり適切に取り扱いいたします。

（１）個人情報の利用及び取扱いについて

主催者は、協賛者からお預かりした個人情報を、以下の目的で使用します。

- ア 協賛申込みのために提出された個人情報（以下「個人情報」という。）は「テンジシツプロジェクト」の目的以外では使用いたしません。
- イ 提出された個人情報は一定期間、提出先である事務局（公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団）で責任をもって保管、管理いたします。

（２）個人情報の第三者への預託、提供について

「テンジシツプロジェクト」では、個人情報について以下のいずれかに該当する場合を除き、第三者に預託または提供することはありません。

- ア 協賛申込者の同意を得た場合
- イ 「テンジシツプロジェクト」の協賛に関わる業務受託者に上記の利用目的のために必要な範囲で業務を委託する場合
- ウ その他法令等により提供が必要とされる場合

（３）個人情報の開示について

個人情報の開示、訂正または削除のご依頼があった場合には、依頼者をご本人であることを確認させていただいたうえで、迅速に対応いたします。

※主催者の個人情報取得に関するご説明は下記ウェブサイトをあわせてご参照ください。

<https://www.chofu-culture-community.org/privacy-policy>



イラスト:田淵正敏